

みんなに伝える平和への想い

ペンネームまたはイニシャル
すいか



以前、祖母が戦争について話してくれました。
祖母の兄も戦争下で亡くなっているのですが、
戦争中のある日、戦場に行っているお兄さんが玄関の
土間に立っていたそうです。後日戦場下で亡くなった
と知らせが来たそうです。その時刻が玄関に立っ
ていた時刻だったそうです。祖母は「家へ帰りなさい、
家族に会いたいです」という想いから、亡くなる瞬間、魂
だけが帰ってきたんだろう、と言っていました。
また祖父も戦争に行っていたのですが、戦地で自決する
事になったものの、ギリギリ終戦になって生きて帰る事が
できました。しかし他の部隊等では終戦の知らせが
間に合わず、終戦後も多くの方が自決によって命を落と
したそうです。祖父から戦争について話を聞くことはありません
でしたが、大変な思いをして生きてきた事は私の想像以上
だと思います。直接戦争を知る最後の世代として、もともと
戦争について学び、また伝えていく事が平和への第一歩だと
思います。祖母の兄、そして祖父の弟も戦争の犠牲に
なり、身近な人の人生が戦争によって失われてしまう事、
改めて戦争の恐ろしさを再認識しました。
戦争のない世界を!!!

